

2021年3月11日

パナソニック ホームズ株式会社

マレーシア現地企業とのJV会社による、全1,496戸の大規模分譲マンション事業
『MIRAI Residences(未来)』の第2期(384戸)販売を開始
 ～パナソニックのQAFL(空気質)技術を全戸に採用し、窓を開けずに空気を浄化～

パナソニック ホームズ株式会社の子会社、パナソニック ホームズマレーシア株式会社（以下、パナソニック ホームズマレーシア社）とマレーシアの現地デベロッパー、MKH株式会社（以下、MKH社）が2018年に設立したJV会社MKHプロパティ ベンチャーズ株式会社（以下、MKHプロパティ ベンチャーズ社）は、マレーシアのカジャン地区で開発中の分譲マンション『MIRAI Residences(以下、MIRAI(未来))』の第2期販売（384戸）を2021年3月12日より開始します。『MIRAI(未来)』は、当社が日本で培った住まいづくりのノウハウや技術と、MKH社のマレーシアにおける知名度や豊富な経験値を融合させた4棟、全1,496戸の大規模マンションです。施工は、パナソニック ホームズマレーシア社とMKH社との間に2015年に設立した建築請負会社パナソニック ホームズ MKH マレーシア株式会社が担い、2024年9月完成を目指しています。MKHプロパティ ベンチャーズ社は、2020年9月に第1期（748戸）販売を開始し、コロナ禍でも好調に推移したことから、この度の第2期販売を決定しました。当社海外事業においてはインドネシア、台湾での分譲開発に次ぐ、マレーシアでの分譲開発事業第1号となります。

『MIRAI(未来)』はクアラルンプールから南東20km地点のカジャン地区中心部に位置し、2021年4月に開業予定の現地鉄道・新カジャンKTM駅から徒歩7分の恵まれた立地条件にあります。また、大規模マンションのスケールメリットを生かし、約14,770㎡の共用部に40以上の共用施設・設備を充実。さらに、全住戸にはパナソニックがアジアで展開する、空気質“Quality Air For Life (QAFL)※1”技術を採用します。全熱交換気システム（住戸タイプによっては換気システム）※2とnanoe™ X※3付エアコン（2台）を各住戸に設置し、室内空気を清浄に保ちます。機械換気によって窓を開けずに自動で換気を行い、室内空気を入れ替えることで、コロナ禍で高まる室内の空気質に対する人々のニーズを満たし、安心して快適な暮らしをお届けします。



『MIRAI Residences(未来)』イメージパース

- 本件に関するお問い合わせ先 パナソニック ホームズ株式会社 宣伝・広報部 TEL：06-6834-1955
- ホームページ <https://homes.panasonic.com/>

■ 物件概要

物件名	MIRAI Residences (未来)
所在地	Kajang 2, 43000 Kajang, Selangor
開発規模	42,330 m ²
建物・戸数	27 階建て及び 29 階建て・4 棟・全 1,496 戸
設計	MKH Property Ventures Sdn Bhd
施工	Panasonic Homes MKH Malaysia Sdn Bhd
建物	鉄筋コンクリート造
間取り	2LDK (53.70 m ²) 3LDK (78.04 m ²) 3LDK (86.49 m ²)
工期	2020 年 7 月～2024 年 9 月 (予定)

■ パナソニックの“Quality Air For Life (QAFL)”技術採用で、健康を守るウェルネスな住まい

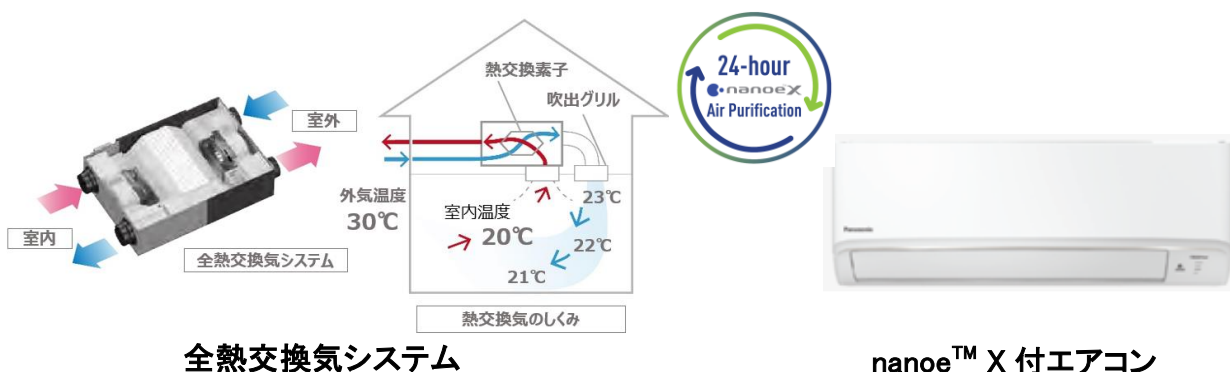
近年、マレーシアのマンションは、高気密化が進み、販売価格を抑えるために居室面積は縮小傾向です。さらに、安全性を考慮して自由に窓が開けられないなど、換気が十分に行えない場合もあります。コロナ禍で室内空気の換気が求められる中、QAFL 技術の採用により、窓を開けずに換気を行うことが可能であり、室内空気を清浄に保ちます。

全熱交換気システム：

全熱交換気システム（住戸タイプによっては、換気システム）は、外気に含まれる PM2.5 などの汚れを取り除いた形で、室内に取り込みます。全熱交換気システムの場合、熱交換気システムのユニット内で、外気導入時の熱い空気と、エアコンで冷やされた排出する室内空気との間で、空気を混在させずに熱と湿度を交換します。それにより、外気を冷やすとともに除湿した状態で室内へ取り込めるため、エアコンの省エネ性能向上につながります。さらに、外気を除湿して取り入れるため、カビ発生の抑制も可能です。

nanoe™ X 付エアコン：

「nanoe™ X」技術を採用したエアコンを各住戸 2 台ずつ標準採用することで、脱臭などの効果が期待でき、室内空気の質を向上させます。



全熱交換気システム

nanoe™ X 付エアコン

■ 大規模マンションのスケールメリットを生かした、充実の共用部

『MIRAI (未来)』は、大規模マンションのスケールメリットを生かし、住民専用の 40 以上の共用施設・設備を備えています。運動施設（フットサルコート、瞑想デッキ、ジョギング用トラック、全長 50m プール、ジム）に加え、バーベキューコーナーやアーバンファーム（菜園）など、心身の健康を考慮した住環境を提供します。また、マンション地上 3 階部分に商業施設用テナントスペースも備えた複合型マンションであることから、利便性にも優れています。



エントランス イメージパース



50m プール イメージパース

■ 『MIRAI(未来)』の間取り

各住戸は、2LDK や 3LDK など、3 タイプを取り揃え、カップルから子育て家族まで、幅広い層に暮らしやすい空間を用意しました。



3LDK タイプ・リビングルーム(モデルルーム)



3LDK タイプ・主寝室(モデルルーム)

■ MKH プロパティベンチャーズ社について

会社名(英文)	MKH Property Ventures Sdn Bhd
会社名(和文)	エムケイエイチ プロパティ ベンチャーズ株式会社
本社	5th Floor Wisma MKH, Jalan Semenyih, 43000 Kajang Selangor Darul Ehsan, Malaysia
社長兼 CEO	Tan Sri Dato' Chen Kooi Chiew @ Cheng Ngi Chong
主たる業務	分譲開発・販売
設立	2018年2月

■ MKH 社について

MKH 社は 1979 年にマレーシアでの不動産開発事業を開始し、現在まで累計約 3 万 5 千戸以上の戸建住宅や商業施設、産業用施設を供給。そのほかにパーム油などのプランテーション事業やホテルやモールなどの運用事業も行うマレーシア国内有数の上場会社です。

◎ 関連サイト URL はこちら(現地英語サイト)

<https://www.panasonic.com/my/company/homes/housing-development.html>

※1: “Quality Air For Life”の略で、APAC 地域での空質価値創造事業のコンセプト。空調(エアコン)、換気・全熱交換器システム、nanoe™ 技術を組み合わせて、パナソニックならではの空質価値の提供を目指しています。

※2: 全熱交換気システム標準設置: 3LDK(86.49 m²)、3LDK(78.04 m²)、換気システム標準設置: 2LDK(53.70 m²)。

※3: nanoe™ は、パナソニックの登録商標です。